

べらんめえ中乗りさん (1961)

メディア 映画

ジャンル

製作国 日本

色彩 Color

時間 87分

初公開日 1961/10/22

【解説】

宮本幹也の小説『筏師ノンコ』をもとに「台風息子 冒険旅行の巻」の甲斐久尊が脚本を書き「赤い影の男 高速三号線を張れ」の伊賀山正光が監督した。撮影は「ヒマラヤ無宿 心臓破りの野郎ども」の西川庄衛、音楽は「花のお江戸のやくざ姫」の米山正夫。「ひばり民謡の旅 べらんめえ芸者佐渡へ行く」で共演した美空ひばりと高倉健が再び顔を合わせる。

男勝りの佐渡伸子は、材木商〈佐渡正〉の経営を父の正三郎から任せられている。ある日、清村建設の専務から「材木は但馬木材と東京木材から仕入れる」と言われ憤慨。正義感あふれる彼女は、あこぎな商売で店を大きくしてきた但享こと但馬享蔵のやり方が気に入らない。たまたまその場に居合わせた東京木材の岡健一は、伸子に罵倒されてしまう。しかし伸子は但馬木材とトラブルになっていたところを健一に救われ、やがて想いを寄せるようになっていく。ニューヨークのセントラル・パークに五重塔を建築することになり、建築資材を頼まれた伸子は木曾へ赴くが、そこに但馬木材が現れ…。

【クレジット】

監督 伊賀山正光

企画 亀田耕司

川崎修英

原作 宮本幹也

脚本 甲斐久尊

撮影 西川庄衛

美術 藤田博

音楽 米山正夫

出演 美空ひばり

高倉健

今井俊二

宮園純子

花房錦一

神田隆

須藤健

波島進

十朱久雄

加藤嘉

薄田研二

山形勲